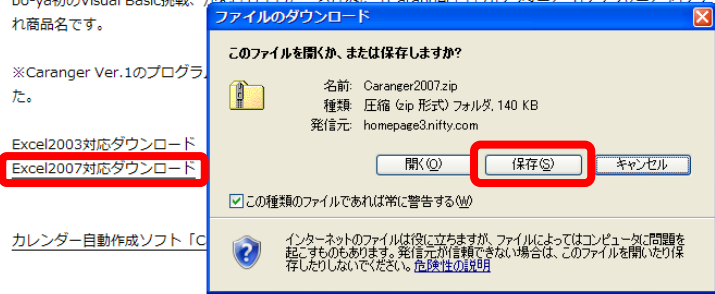
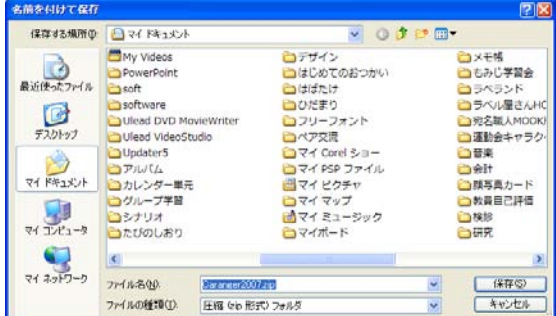
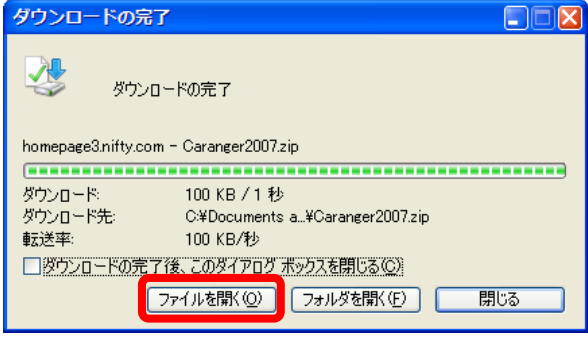
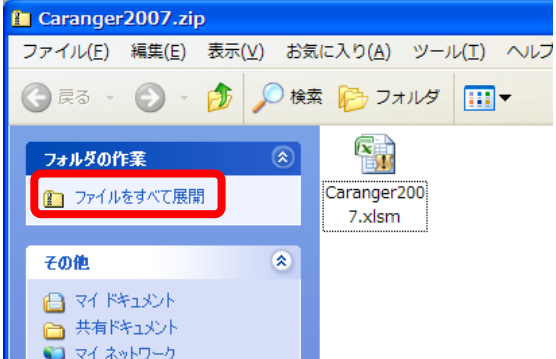
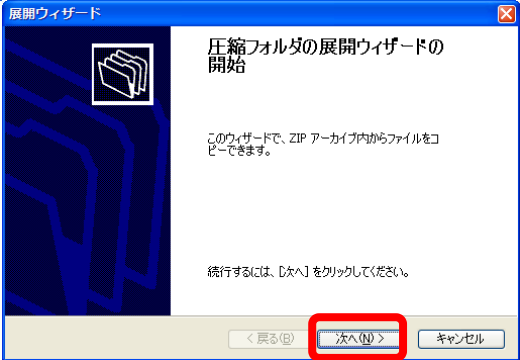
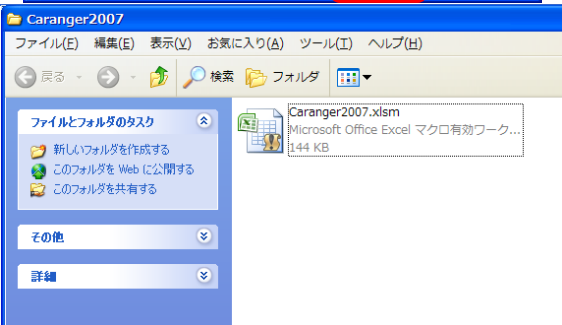


# Excel ソフトを使う前に

まず、ダウンロードと解凍の仕方を説明します。（Windows XP でのやり方です。）

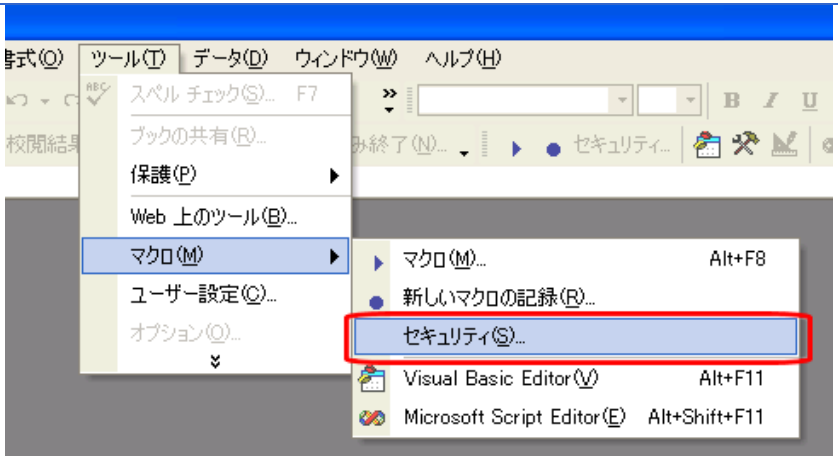
<p>1</p>	 <p>主な行事のシンボルや写真がストックされているので、その月に合わせて行事の画像を貼り付けるのも簡単！ bo-ya初のVisual Basic挑戦、がんばりました。お楽しみに「Caranger」はカレンダーとプリンターとアレンジャ れ商品名です。</p> <p>※Caranger Ver.1のプログラ た。</p> <p>Excel2003対応ダウンロード <b>Excel2007対応ダウンロード</b></p> <p>カレンダー自動作成ソフト「C</p> <p>カレンダー自動作成ソフト「Caranger」 version up 履歴 08/8/18 Excel2007対応ver.を追加。機能は全く同じ。（と言うか2003ver.でもExcel2007で普通に動く） 07/3/31 v1.10 ・連続作成に対応 ・6連目自動削除 ・ふりがな表示 ・Caranger画面のデザイン更新 ・エ 05/9/18 v1.02 「Caranger」ボタンを取り付け。 04/9/25 v1.01 作成速度を1分以上から15秒程度に短縮。図の貼り付け時のスレを改善。</p>	<p>「Caranger」などの各ソフト の説明の下の方にある 「Excel200-ダウンロード」 をクリックします。 お持ちの Excel の ver.をクリ ックしてください。</p> <p>さらに、「保存」をクリック。</p>
<p>2</p>		<p>パソコンのお好きな場所を選 んで保存します。</p>
<p>3</p>		<p>Caranger の Excel2003 対 応 ver.など、「OO.xls」ファ イルは、これでダウンロード完 了です。「ファイルを開く」を クリックするとソフトが起動 します。</p> <p>「OO.zip」ファイルは、圧縮 フォルダです（データ量を少な くしてあります）。 これは、解凍する必要があります。 「ファイルを開く」をクリ ック。</p>
<p>4</p>		<p>「ファイルすべて展開」をク リック。</p>

5		<p>「展開ウィザード」というのが表示されるので、「次へ」→「次へ」→「完了」をクリック。</p>
6		<p>これで、ファイルが解凍されました。</p> <p>なお、展開する前の「OO.zip」というフォルダは削除してOKです。</p>

「Caranger」などのソフトは Excel のマクロ（あるいは Visual Basic）という機能を使って作っています。マクロは簡単に言うと、自分がやった作業をパソコンに記憶させて、あとからボタン一つで自動的にそれらの作業をしてくれるようにする機能のことです。

一応自分が作ったものは安全（たぶん）なのですが、この機能を悪用した「マクロウイルス」というものがあり、そのために普通の設定ではマクロは使えないようになっています。ここでは、そのマクロの設定の変え方を紹介します。

## ○ Excel2003 の場合

1		<p>Excel を起動させて「ツール」→「マクロ」→「セキュリティ」をクリック。</p>
---	--	---

2

「セキュリティレベル」を「中」にして「OK」をクリック。  
これで設定の変更が終わりました。

設定を変更したら一度 Excel を閉じてください。そうしないと設定の変更が反映されません。

3

セキュリティレベルが「中」に設定されていると、マクロを含んだファイルを開いた時に←のような警告がでます。  
「マクロを有効にする」をクリックで、ソフトが使えます。

## ○ Excel2007 の場合

1

ソフトを起動させると、画面の上の方に「セキュリティの警告」というのが出ます。  
「オプション」をクリック。

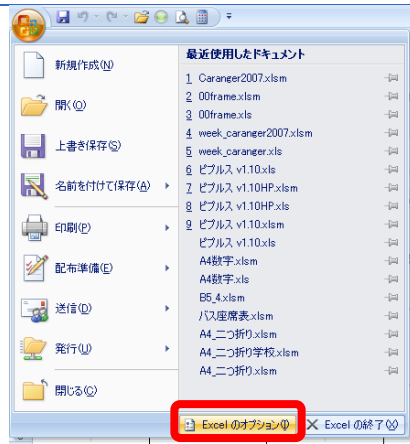
で、「このコンテンツを有効にする」→「OK」で、マクロが使えるようになります。

補足

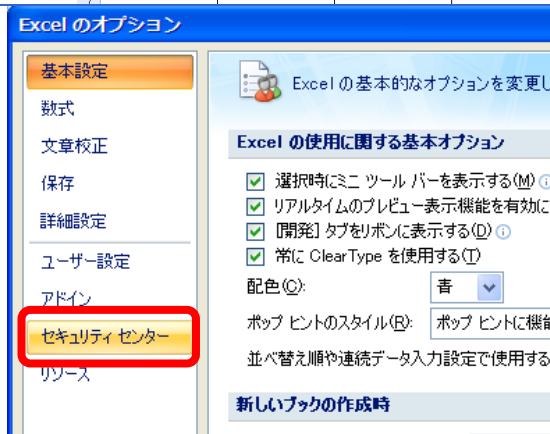
上記の方法でもいいんですが、毎回ソフトを使うたびに「有効」にしなくてははいけません。

そこで、常に有効にする方法もあります。

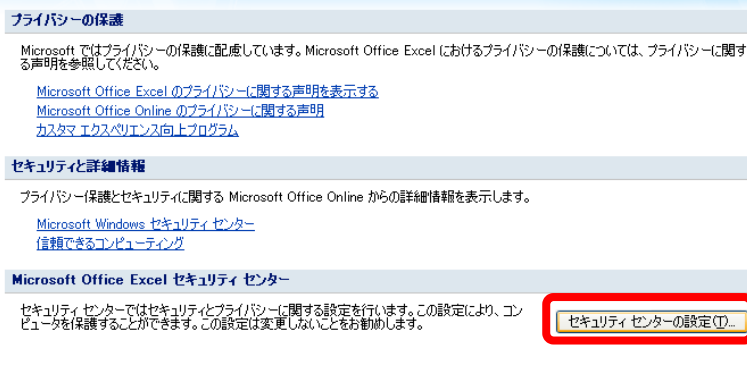
画面左上の「Office ボタン」をクリック。



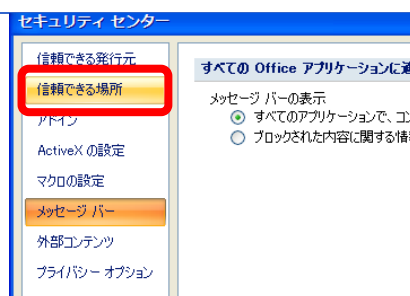
「Excel のオプション」をクリック。



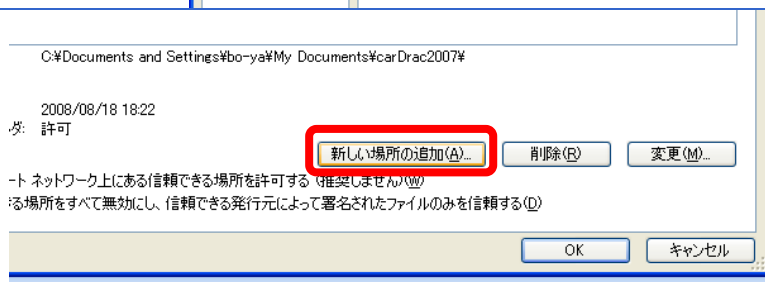
「セキュリティセンター」をクリック。



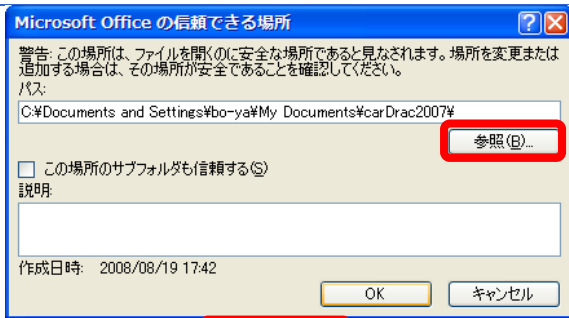
「セキュリティセンターの設定」をクリック。



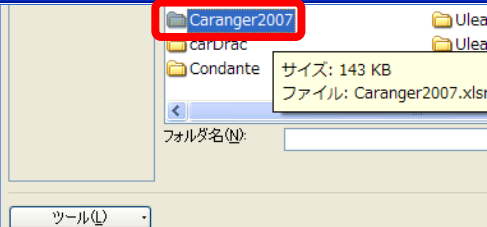
「信頼できる場所」をクリック。



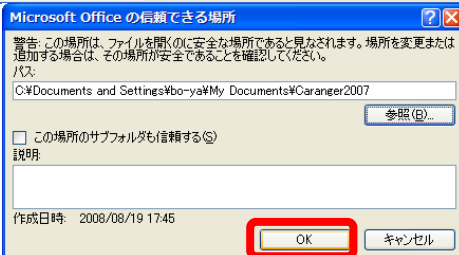
「新しい場所の追加」をクリック。



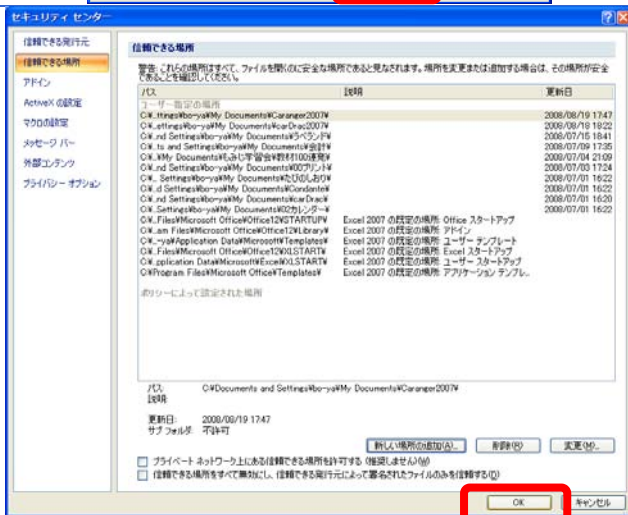
「参照」をクリック。



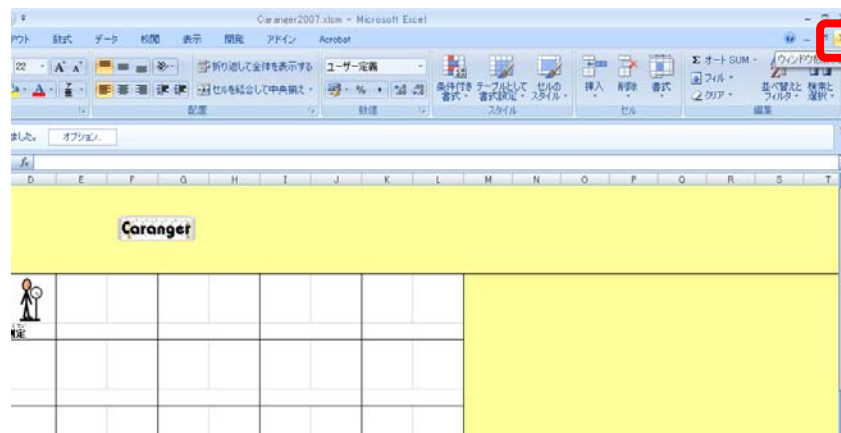
そのソフトが入っているフォルダをクリックして「OK」。(ダブルクリックして開くのではなく、フォルダを指定します)



で、「OK」。



で、「OK」。



これで、設定完了です。が、一度ソフトを閉じないと反映されないのので、閉じてからもう一度開きます。

めんどくさいですが、これで、次からいちいちマクロを有効にする操作はしなくて済みます。

Excel2003 では、Excel 自体のマクロを有効にするかどうかの設定でしたが、2007 では、ファイルの場所ごとに設定する必要があります。